



IoT×AI/機械学習
『データ分析・活用ゾーン』
in
ワイヤレスIoT EXPO

参加ご提案書

開催日時：2018年5月23日（水）～25日（金）
開催場所：東京ビッグサイト 西3・4ホール

主 催：株式会社リックテレコム/日本イージェイケイ株式会社

■開催概要

■日時：2018年5月23日（水）～25日（金） 10:00～18:00

（最終日17:00終了）

■会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール / 会議棟

■来場者数：50,000名※予定、同時開催展含む

■出展社数：300社※予定・同時開催展含む

◆主催：株式会社リックテレコム/日本イージェイケイ株式会社

◆後援（予定）：総務省、（一財）日本ITU 協会、（一社）電波産業会、（一社）電気通信事業者協会、（一財）インターネット協会、YRP研究開発推進協会、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム、（一社）情報通信ネットワーク産業協会、（一社）デジタル放送推進協会、（一財）テレコム先端技術研究支援センター、（一社）テレコムサービス協会、（一社）日本ICカードシステム利用促進協議会、（一社）日本インターネットプロバイダー協会、（一社）日本自動認識システム協会、NPO日本ネットワークセキュリティ協会、（一社）日本ケーブルテレビ連盟、（一財）テレコムエンジニアリングセンター、（一社）デジタルメディア協会、日本チェーンストア協会、（一財）流通システム開発センター、（一社）日本スマートフォンセキュリティ協会、（一社）情報通信技術委員会、（公社）日本通信販売協会、（公社）日本包装技術協会

◆特別協力（予定）：モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、（一社）モバイル・コンテンツ・フォーラム、（公社）日本マーケティング協会、ZigBee Alliance、Bluetooth SPECIAL INTEREST GROUP、新世代M2M コンソーシアム、IoT推進コンソーシアム

◆同時開催：ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2018、運輸・交通システムEXPO2018、IDE TOKYO-ドローンソリューション&技術展2018-

■ 企画趣旨

「IoTビジネスが成功するか失敗するかは、データ分析にかかっている」と言われています。それくらいIoTへの取り組みを始める時には、IoTとビッグデータの関係についてよく理解しておく必要があります。単にデータを集めるだけではなく、そのデータを処理、分析して、そこから得られた知見から、事業を改善するための具体的なアクションを生み出すことが、IoTビジネス成功のカギとなります。

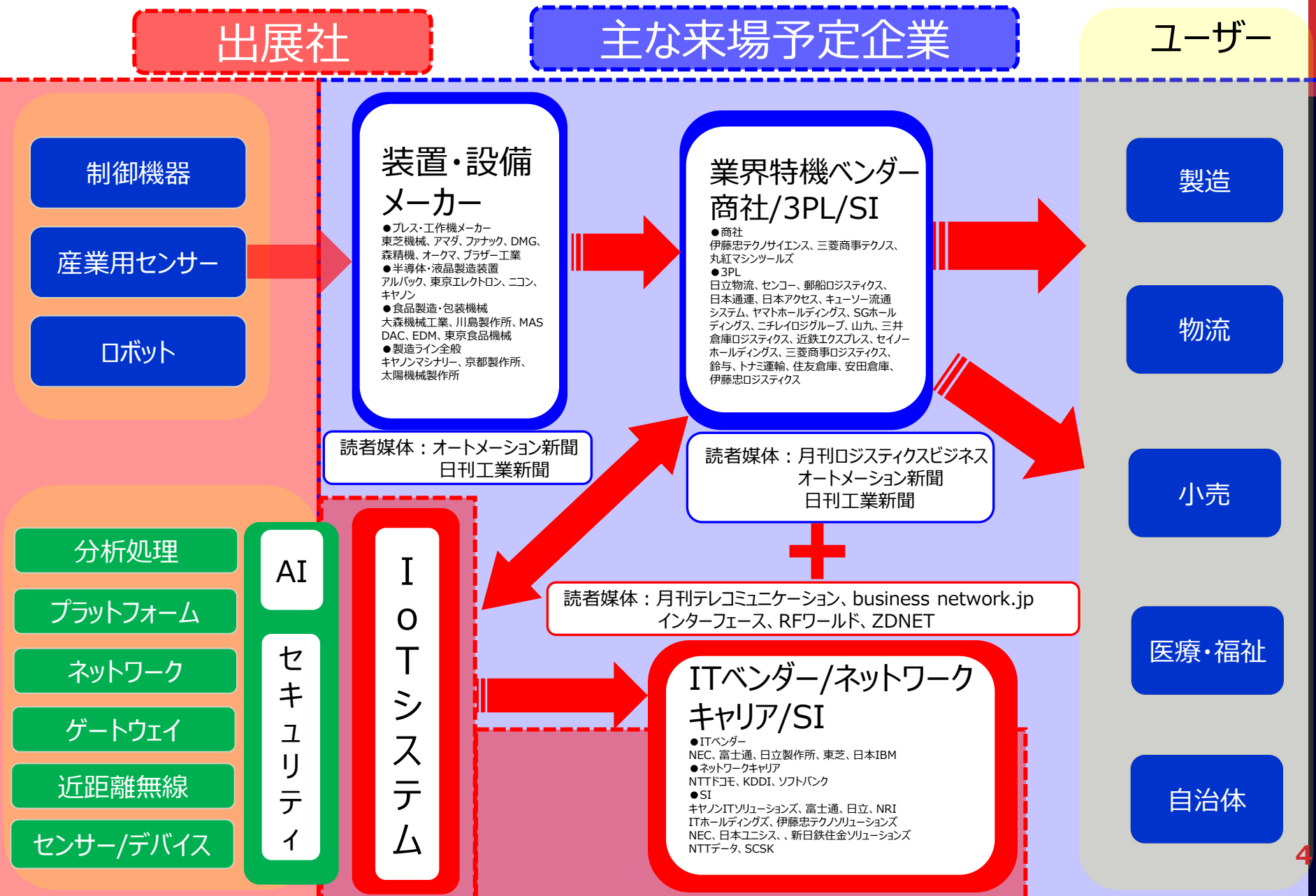
ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPOでは、データ集積・処理技術に特化したIoT×AI/機械学習『データ分析・活用ゾーン』を新設し、製造業、公共事業、小売業、物流業等で導入が進む具体的な事例を、展示やセミナーを通じて、各種業界のデータホルダー企業の方々をはじめとする来場者に向けて大々的に訴求してまいります。

データ分析・活用のための製品・サービス・ソリューションをアピールする場として、またユーザー開拓、チャネル開拓、パートナー開拓に向けて、ぜひこの場をご活用くださいますようお願い申し上げます。

<出展対象>

・AI/機械学習、BI/アナリティクス、データ集積システム、ビッグデータ処理システム、データ可視化、データマネジメント、データ活用システム など

■ 出展社・来場者相関図



■ 集客施策及び主な来場対象業界

下記の来場者を集客するために、弊社データベースによる集客以外では、主に以下の施策を講じてまいります。

※このイベントでは、様々なメディアや団体等にご協力をいただいております。したがって、各社様の「訴求したい層」に合わせて、関連メディア、団体に具体的なセミナー内容を告知していただく協力をしていただいております。

① 業界メディアとのタイアップ

◆ 主なタイアップメディア

日刊工業新聞、オートメーション新聞、月刊ロジスティクスビジネス、朝日インタラクティブなど

◆ 具体的な集客施策

メール配信、雑誌、新聞広告による告知。新聞紙面特集。

② 業界団体とのタイアップ

◆ 主なタイアップ業界団体

新世代M2Mコンソーシアム、日本マーケティング協会、MCPC、東京商工会議所など

◆ 具体的な集客施策

会員企業の方々に聴講意欲を持っていただくセミナー企画の協力を要請。

上記企画セミナー及び業界団体と親和性のあるスポンサーセミナーの案内告知

(メール配信、会報誌での告知)。

< 主な来場対象業界 >

製造、物流、小売、自治体など

※開催趣旨にも書かせていただきましたが、今年は「IoTをエンジンに実現する事業変革」をテーマに開催いたします。

従来、IoTとは縁がなかったような業界、企業についても、データ収集、活用によりその企業の事業そのものに大いなるインパクトを与えられるものと考えております。そのような観点から、対象業界、対象企業、対象部門を選定しております。

主には、製造、物流、小売業界が対象とはなりますが、前述の通り、「訴求したい層」とともに、「訴求できる層」（今回の場合ですと、食品や薬品・化粧品、素材・エネルギー）も書かせていただいております点、ご了承いただければ幸いです。

■ 対象企業と職種

< 具体的な主な対象企業 >

※イメージが付きやすいように、大手企業様を中心に書かせていただいておりますが、当然のことながら、中堅企業様も対象としております。

●自動車/自動車部品

いすゞ、スズキ、ダイハツ工業、デンソー、本田技研、富士重工、日産、トヨタ、ヤマハ、旭硝子など

●印刷/その他製造

共同印刷、大日本印刷、凸版印刷、岡村製作所、アシックス、ムーンスターなど

●プレス・工作機

東芝機械、アマダ、ファナック、DMG、森精機、オークマ、ブラザー工業など

●半導体・液晶製造装置

アルバック、東京エレクトロン、ニコン、キヤノンなど

●食品製造・包装機械

大森機械工業、川島製作所、MAS、DAC、EDM、東京食品機械など

●製造ライン全般

キヤノンマシナリー、京都製作所、太陽機械製作所など

●物流

日立物流、センコー、郵船ロジスティクス、日本通運、ニチレイロジグループ、山九、三井倉庫、ロジスティクス、トナミ運輸、住友倉庫、安田倉庫など

●小売/サービス

ティップネス、オリエンタルランド、ギャップ、良品計画、日本マクドナルド、ホテルオークラなど

●食品

味の素、ネスレ日本、日本水産、紀文、明治、森永乳業、サントリー、カゴメ、キリン、日本コカコーラなど

●薬品・化粧品

エステール、花王、資生堂、マンダム、ユニチャーム、エーザイ、第一三共、大正製薬など

●素材・エネルギー

大阪ガス、東洋ゴム工業、カネカ、東洋ガラス、大和製罐、トーモク、西部ガスなど

< 具体的な職種（部門） >

企業によって、部門の呼び名が異なるため、大まかな括りになり恐縮ですが、ご容赦くださいますようお願いいたします。

●経営層 ●生産システム部門 ●生産技術部門 ●生産管理部門 ●製品企画部門 ●製品設計・開発部門

●商品企画・開発部門 ●マーケティング部門 ●基幹システム部門（情報システム部門） ●IoT推進部門

●事業企画部門 ●3PL/4PL関連部門

■2017年来場者

2017年開催時には5万名を超える来場者と300社を超える出展社にご参加いただきました！
2018年はより一層規模を拡大し開催させていただきます！

	5/24(水) 晴れ		5/25(木) 曇り		5/26(金) 雨のち曇り		合計	
ワイヤレスジャパン/ ワイヤレスIoT EXPO2017	9,083	(8,423)	8,464	(7,587)	11,576	(11,730)	29,123	(27,740)
ワイヤレス・テクノロジー・パーク2017	3,760	(3,233)	3,633	(2,906)	4,193	(4,916)	11,586	(11,055)
ドローンソリューション&技術展2017	1,492	(1,089)	1,498	(990)	1,169	(983)	4,159	(3,062)
運輸・交通システムEXPO2017	1,925	(1,858)	1,933	(1,594)	1,848	(1,799)	5,706	(5,251)
小計	16,260	(14,603)	15,528	(13,077)	18,786	(19,428)	50,574	(47,108)

業種毎の来場者数※来場者属性データより(同時開催含む)

以下5万名の来場者がワイヤレスソリューション、IoTソリューションを求めて来場しました！

- 通信・放送事業者、Slerなど **約12,000名**
- 各種製造メーカー **約19,000名**
- 各種業界のユーザー企業約 **約19,000名**



■ご提案内容

通常小間出展料金

- ☐ スペースのみ（1～2小間）：
1小間あたり ¥ 435,000（税別）
- ☐ スペースのみ（3小間以上）：
1小間あたり ¥ 405,000（税別）
- ☐ パッケージブース（1小間）：
1小間あたり ¥ 549,000（税別）

※パッケージブースに含まれるもの

展示スペース／壁面パネル（白）／カーペット／和英社名板／受付カウンター1台
／椅子2脚／蛍光灯2灯／800wコンセント1ヶ／屑籠／会期中の小間内清掃

※会期中の電気使用量はこちらには含まれていません。ご注意ください。

※上記パッケージブース以外に、様々なブース装飾をご提案することが
できますので、お気軽に事務局までご相談ください。



< 1 小間パッケージブースイメージ >

ミニブース出展料金

- ☐ 1ブース： ¥ 300,000（税別）
- ☐ 2ブース： ¥ 500,000（税別）

※ 3口以上のブースも承っております。3口以上をご検討
される場合は、お気軽に事務局までご連絡ください。

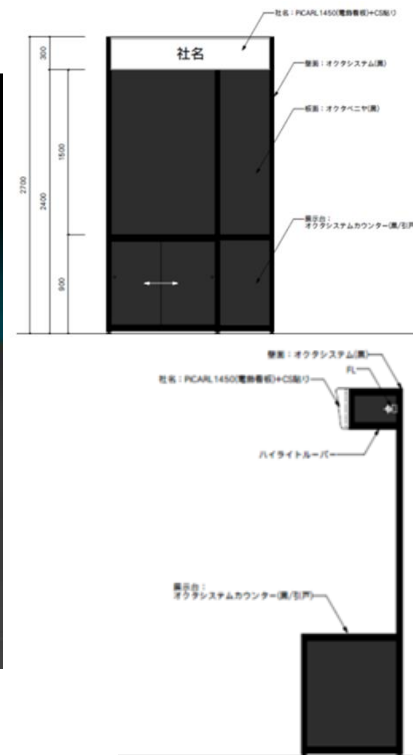
※料金に含まれるもの

展示スペース、壁面パネル（黒）、ハロゲンスポットライト
1灯、カーペット、500Wコンセント2口、社名版、電気工事
（使用料含む）

（ただし、大容量の電源を必要とされる場合は別途費用が発生する場合があります。）



< 1 小間ミニブースイメージ >



■ オプションプラン①

御社のワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPOへの出展を価値あるものにするためのオプションプランです。是非、ご利用ください。

■ DM・招待状

定価

無料サービス！！

事務局から貴社名を掲載したDM（招待状）
をご提供させていただきます。
70,000件に対して事務局より送付致します。

※封筒は、貴社独自の封筒をご利用いただくか、有料でご提供させていただきます。

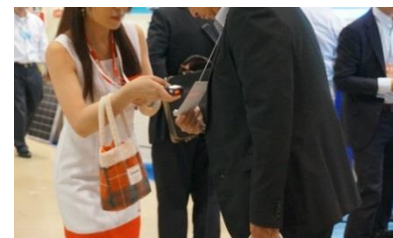


■ バーコードシステム

定価

¥54,000-

EXCELデータ作成、
データ納品までを含めた料金。
ご納品までには8営業日程度を予定しております。



■ ターゲティングメール

定価

¥108,000-

1回配信／送信時期は事務局からの案内メール送信時
に行わせていただきますのでご相談ください。

■ オプションプラン②

展示ブースをより盛り上げる為には会期中のアピールが最も効果的です。弊社ではWEBを利用した様々なサポートも行っております。

■ WEBバナー広告	定価	¥ 108,000 -
掲載は事前登録が開始となる2018年3月下旬から6月末までを予定しております。		
■ 速報ネット記事	定価	¥ 280,000 -
ワイヤレスジャパン1日目に展示物についての取材を行い、当日中に公式ホームページ上に記事を掲載致します。 2日目以降の集客に効果的です。		
■ 速報動画紹介	定価	¥ 300,000 -
ワイヤレスジャパン初日に、展示ブースの取材・撮影を行い、同日夕方までに、公式ホームページ上に動画記事を掲載し、2日目以降の集客を促します。 ※開催後に、御社ブース来訪者、セミナー登録者に対して、動画付メール配信を行います。 動画をご覧になった方のリストは、後日レポートさせていただきます。		



■ オプションプラン③

ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPOに出展いただいた企業様限定で記事広告を特別価格でお受け致します。お客様へのさらなるアピールにご利用ください。（注：ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPOへの出展が確定されている企業様に限ります。）

■ 記事広告	定価	WEBのみ	¥ 480,000-
	定価	WEB+雑誌1P	¥ 700,000-
	定価	WEB+雑誌2P	¥ 1,000,000-

WEB媒体のbusiness network.jpと雑誌媒体の月刊テレコミュニケーションへの記事広告の掲載をさせていただきます。

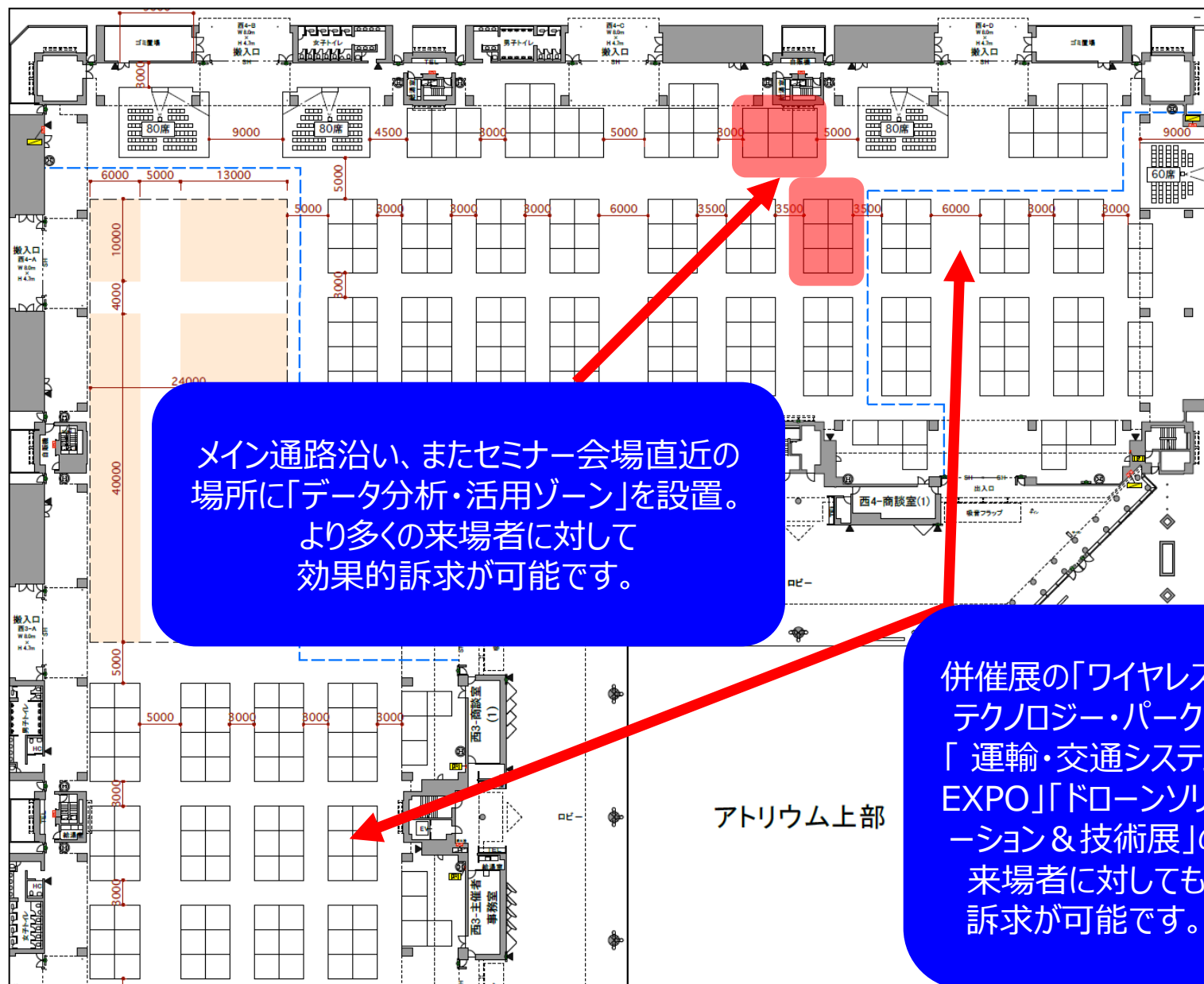


いずれも **2 割引き** で
ご提供いたします。

business network.jp ▲

■参加メリット①

絶対的優位な出展場所で、展示会出展効果を最大限に高めます！



■参加メリット②

会場内のセミナー会場で、規格の特長や優位性、具体的な事例などを、来場者に向けて強力にアピール！

- コース名： IoT×AI/機械学習「データ分析・活用フォーラム」
- 日時： 2018年5月25日（金） 13:00～17:20
- 会場： 東京ビッグサイト 西3・4ホール内 特設会場
- 聴講者数： 約100名（※登録者数150名～200名の個人情報をご提供）
- 協賛費用： 100,000円（※通常1小間以上、ミニブース2小間以上で出展いただく場合は無料でご提供）
（※申込み先着順にご案内をさせていただきますので、ご了承ください。）

■プログラム（案）：

	講演時間	種別	講師名、候補機関名
1	13:00～17:20 限定8社	AI/機械学習 BI/アナリティクス データ集積システム ビッグデータ処理システム データ可視化 データマネージメント データ活用システム 他	データ分析・活用ゾーン 出展企業
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

■参加メリット③

併催展の「ワイヤレス・テクノロジー・パーク」「運輸・交通システムEXPO」「ドローンソリューション&技術展」との連携強化を図ります。各展示会来場者に対する事前プロモーションとビジネスマッチングの機会をご提供します！

○新規顧客開拓に ○既存顧客フォローに ○開発ニーズのヒアリングに
○新製品発表に ○既存製品の新たな切り口での販促に、是非ご出展をご検討ください！

メリット①

ワイヤレスネットワークの専門展だからこそ、具体的な課題や要望をもつ、専門性の高い来場者と具体的な商談が可能です！

■通信・放送事業者、Slerなど 約12,000名 ■各種製造メーカー 約19,000名 ■各種業界のユーザー企業 約19,000名

※来場者属性データより

メリット②

来場者の関心が高いテーマでの大規模な共同セミナーを毎日開催し、目的意識の高いユーザーを多数誘致します！

■延べ聴講者数：約16,497名※2017年実績



メリット③

ターゲットとなる顧客層に効率よく貴社製品や技術、サービス等の訴求を行えます。

『数千名のターゲット層に対し、展示やセミナーを通して一度にアプローチが可能！』

『Webや紙媒体ではなかなか伝わらない製品やサービスの特徴を、実機を見せながら直接訴求可能！』

■前回の最大リード獲得数：2,041人！ 出展社満足度70%！

商品導入に関わる割合80%以上！※出展社アンケートデータより



■参加メリット④

事前・会期中のプロモーションで『データ分析・活用ゾーン』in ワイヤレスIoT EXPOを積極的に紹介！



◆充実したセミナーで来場者を惹きつけます！



最新のワイヤレストピックスをテーマにしたセミナーを開催します。
展示とセミナーを連動させ、目的を持った来場者の誘致をはかります。

2017年のセミナー受講者数：目的意識の高い約17,000人を動員



◆メール配信やDMによる告知活動！



展示会過去来場者を中心とした80,000件を超えるデータベースを活用した主催者からのメール配信、DM発送。
また、後援団体や業界団体から会員各社への告知も積極的に行います。
出展社には、希望枚数分のDMを無料提供。顧客に送付してブース来訪を促してください。

◆業界専門誌、メディアパートナーとの広報活動！



業界メディアとタイアップし、開催告知等のプロモーション活動を実施します。
また、マスコミ各社へのプレスリリース発信により来場誘致をすすめます。

NTT技術ジャーナル、オートメーション新聞、科学新聞、建設通信新聞、COMPASS、自動車タイムス、石油ガス・ジャーナル、通信興業新聞、電気新聞、電子デバイス産業新聞、電波新聞、電波タイムズ、日刊自動車新聞、日刊放送ジャーナル、日経産業新聞、燃料油脂新聞、農経しんぼう、BUSINESS COMPUTER NEWS、Fuji Sankei Business i.、物流ウィークリー、メカトロニクス、朝日新聞デジタル&M、AFPBB News、e燃費、エキサイトニュース、msn 自動車、CAR CARE PLUS、carview! カービュー株探、価格.com - 新製品ニュース、GAZOO.com、Cubeニュース、gooニュース、グノシー、現代ビジネス、財經新聞、産経ニュース、JBpress（日本ビジネスプレス）、時事ドットコム、CNET JAPAN、週刊BCN + ZDNet Japan、ダイヤモンド・オンライン（Diamond Online）、電波受験界、dメニューニュース、Techable（テッカブル）、東洋経済オンライン、DroneTimes、月刊テレコミュニケーション、business network.jp etc
多くのメディアにて、会期前～会期後にかけて出展・講演の情報が報道されました！
※2017年実績

◆出展製品情報をWEBとDMに掲載！



出展社情報、製品情報を無料掲載します。また事務局からの来場誘致メールでも出展社情報を配信してブースへの来場者誘導を計ります。



■ 今後のスケジュール

1月31日 第一次申込み締切り

ゾーンレイアウトの仮決定

2月28日 最終申込み締切り

ゾーンレイアウトの最終確定

セミナー情報（講演者、講演情報）確定

4月第1週 公式Webサイト公開、セミナー登録受付開始（第1弾プレスリリース配信）

来場者誘致メール配信開始（過去来場者等約10万件）

4月第2週 出展社へDM発送・納品（約15万部流通）

4月第3週 第2弾プレスリリース配信

4月第4週 リックテレコムWebサイト「business network.jp」にて特集サイト公開

5月第2週 メディア誘致活動の追いこみ メディアパートナー特設サイト開設（事前・開催期間中含め
各社数十の記事掲載）

協力業界団体から会員企業向けメール配信

5月22日 前日設営

5月23日（水）～25日（金）ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPO開催本番

第一次出展申込締切:2018年1月31日

ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPOは、申込み先着順でゾーン内の場所を確保させていただいておりますので、下記フォームからお申し込み（仮予約）をお願いいたします。

データ分析・活用ゾーンご出展/仮予約フォーム

お申込み内容	☐ 通常ブースを1小間申し込みたい ☐ 通常ブースを2小間申し込みたい ☐ 通常ブースを3小間以上申し込みたい ☐ ミニブースを1口申し込みたい ☐ ミニブースを2口申し込みたい ☐ ミニブースを3口以上申し込みたい ※該当箇所を○で囲んでください。
会社名	
部署/役職	
氏名	
E-mail	
TEL / FAX	
住所	

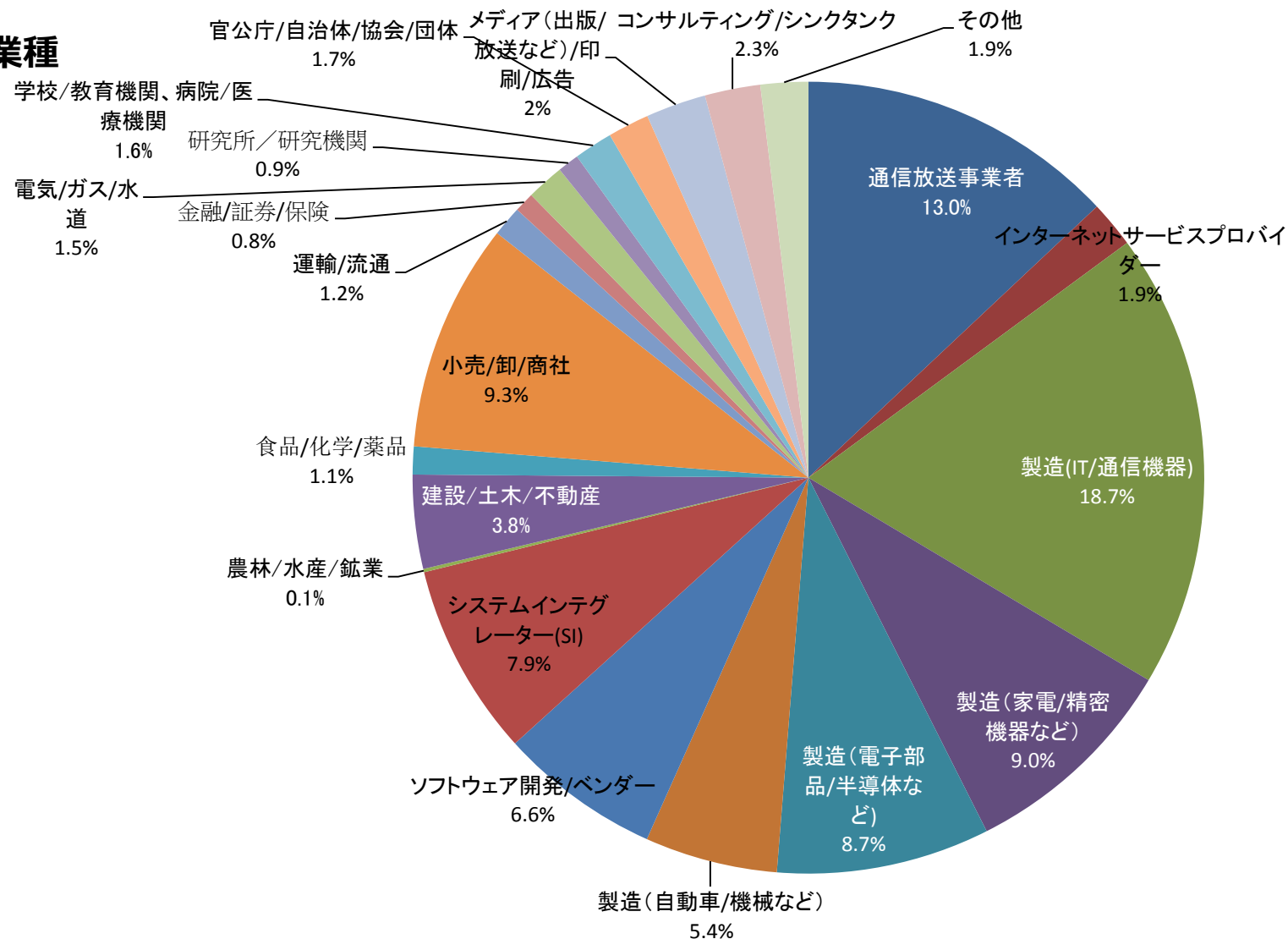
「ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPO」主催事務局
株式会社リックテレコム コンベンション企画部内
担当：伊東、中原
TEL:03-3834-8134 FAX:03-3834-8009
e-mail : wjc@ric.co.jp

送信先：上記の主催事務局まで、メールまたはFAXでご送信をお願いいたします。

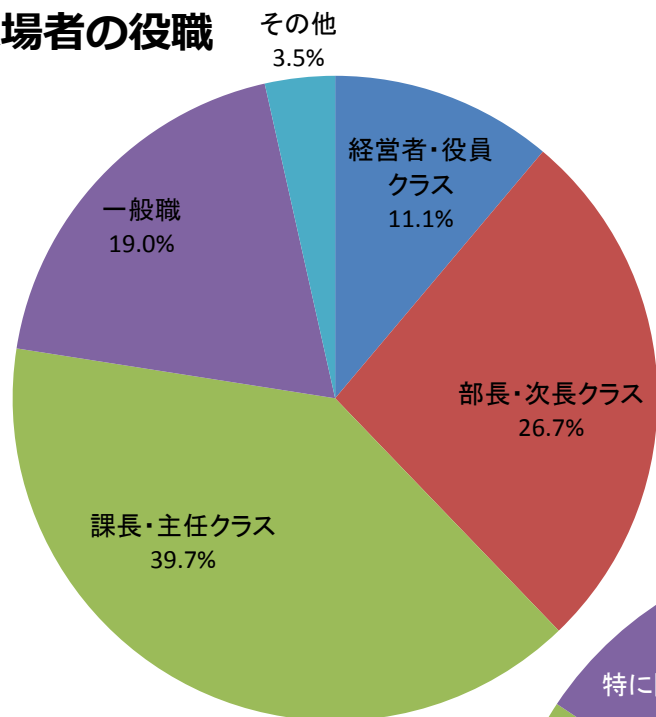
ワイヤレスジャパン/ワイヤレスIoT EXPO総来場者数：50,574名

※同時開催含む（2016年は、47,108名の来場者）

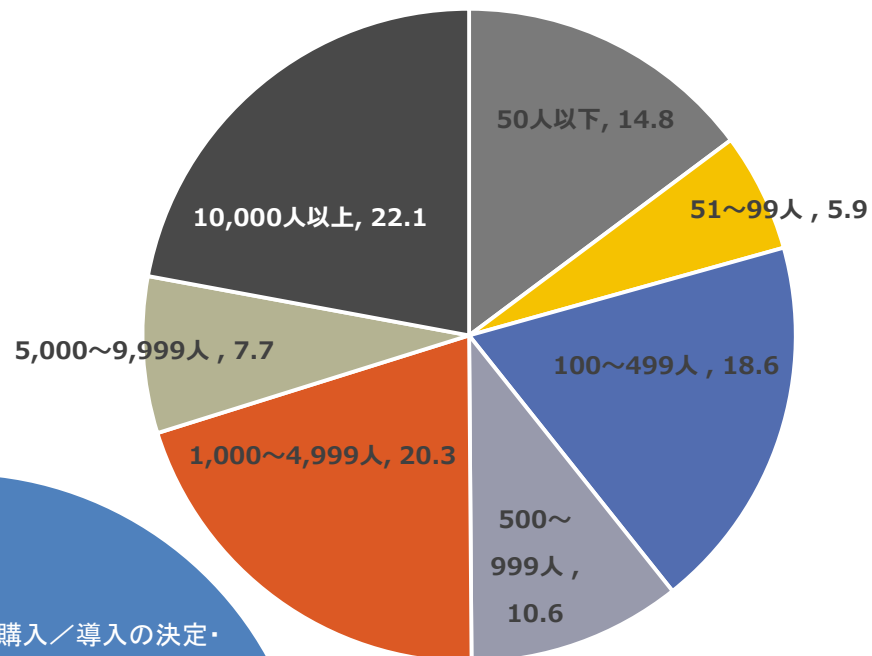
来場者の業種



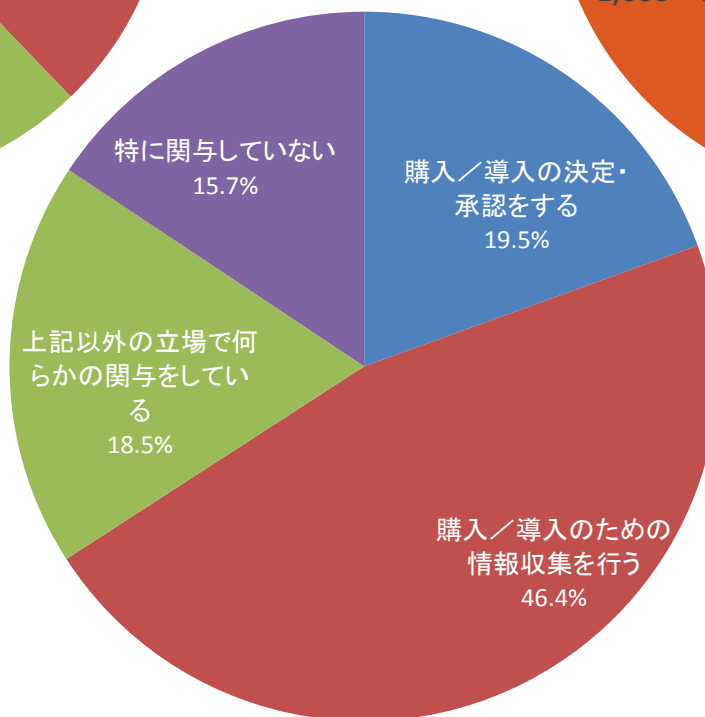
来場者の役職



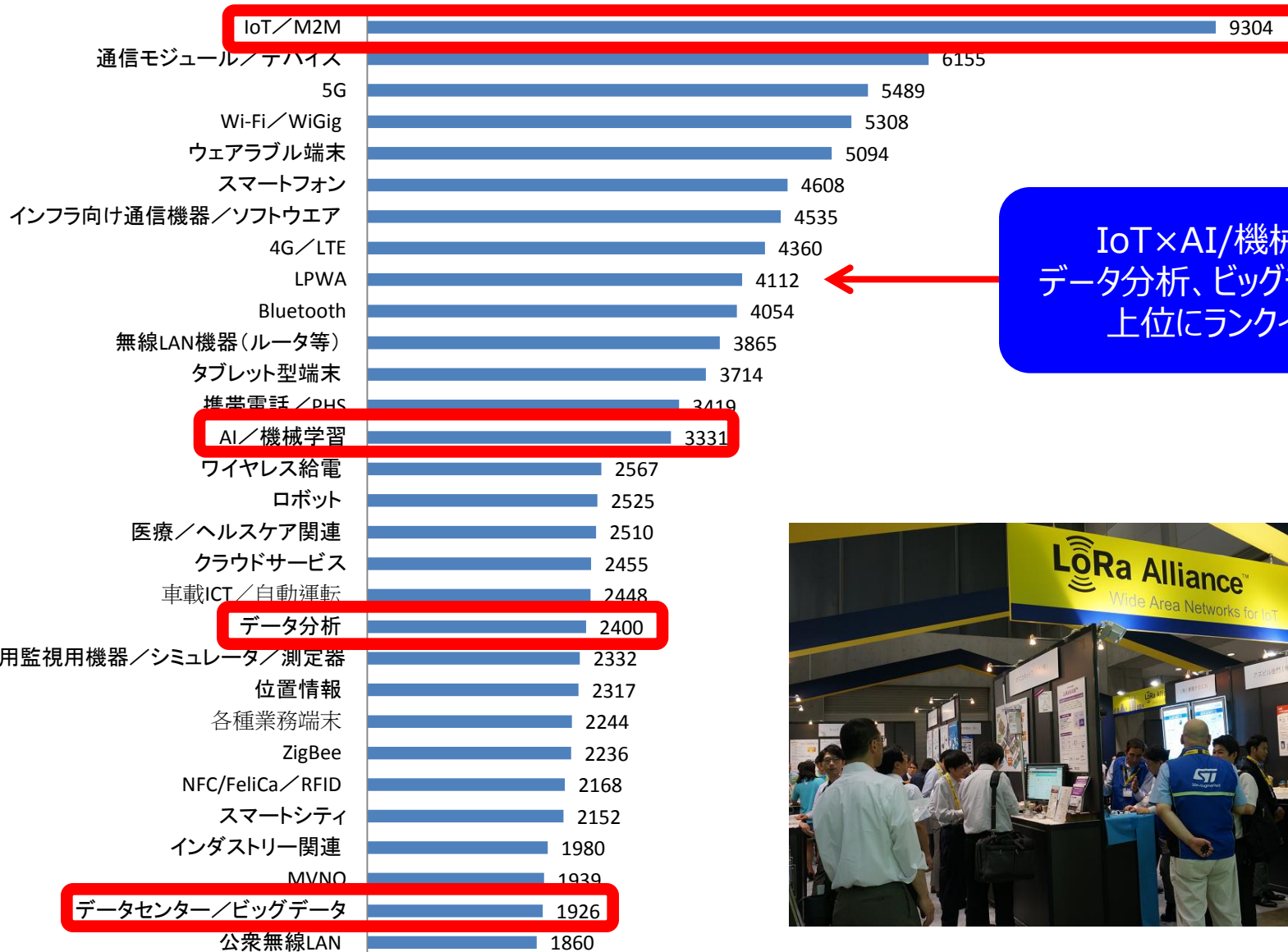
来場者の勤務先従業員数



製品導入に関わる度合



来場者が関心をもつ分野/キーワード (全体より上位のみ抜粋)

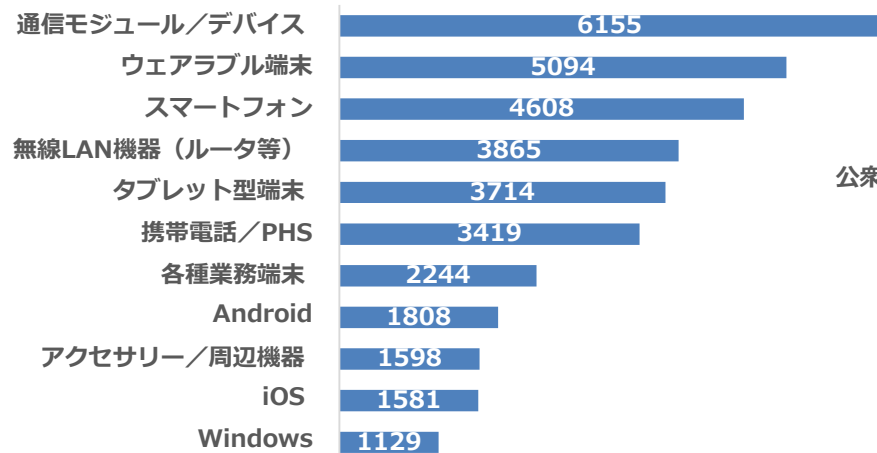


IoT×AI/機械学習
データ分析、ビッグデータ等が
上位にランクイン！

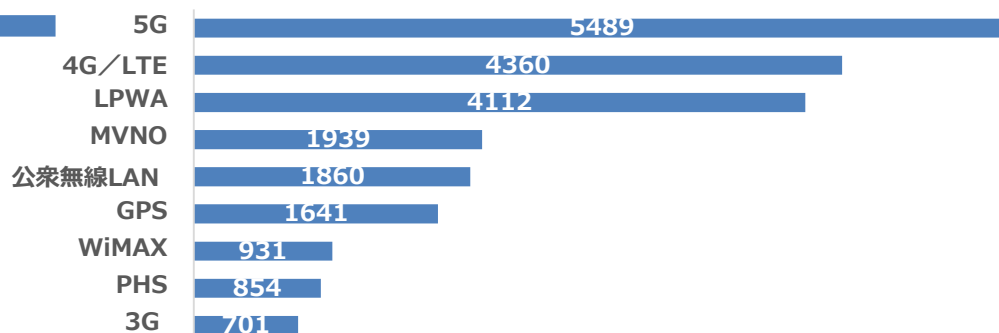


来場者が関心をもつ分野/キーワード(項目別)

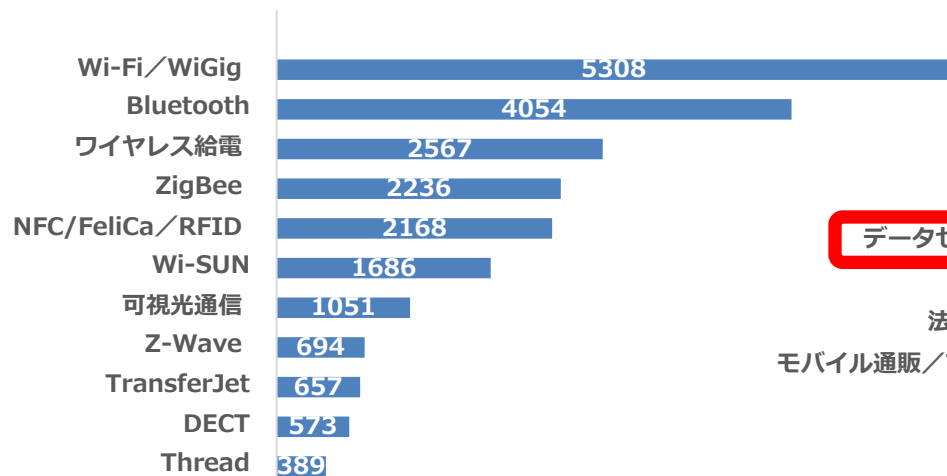
【端末・機器・デバイス・アクセサリ】



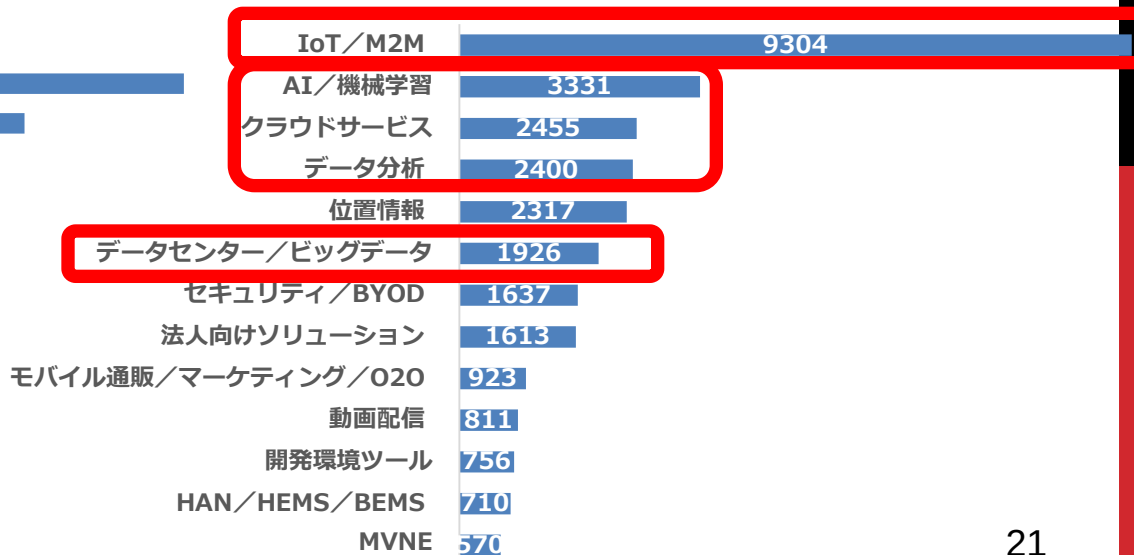
【通信/放送サービス】



【近距離ワイヤレス通信】

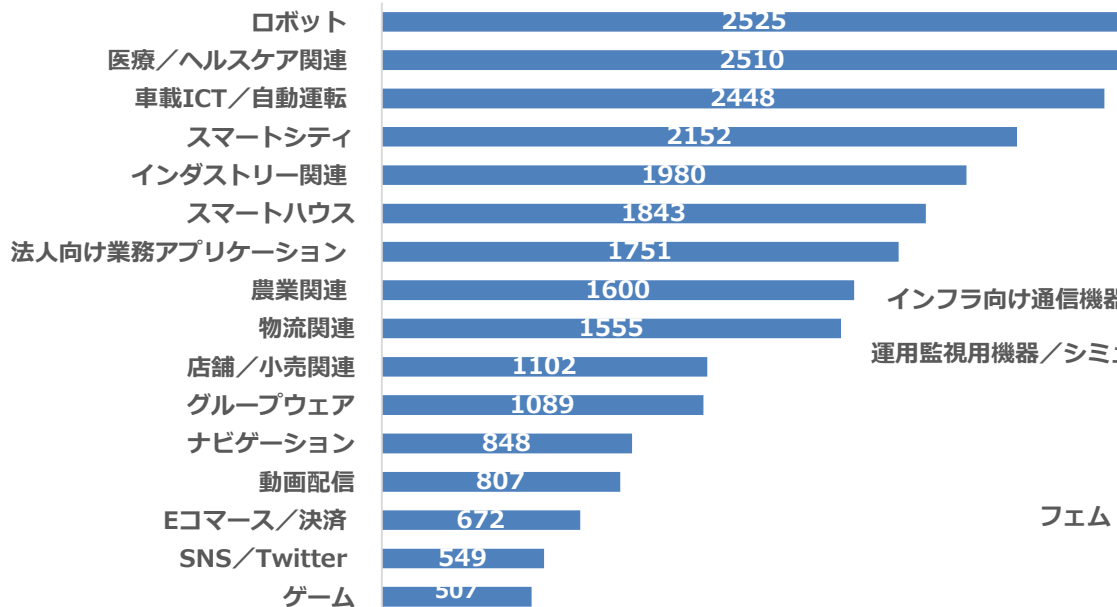


【サービス/ソリューション】

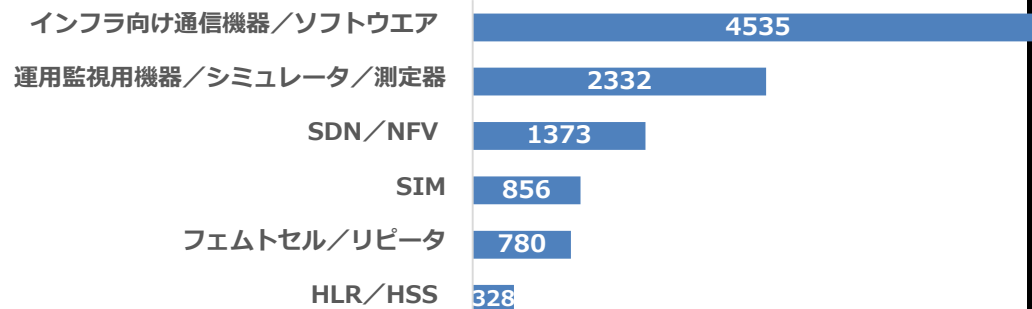


来場者が関心をもつ分野/キーワード(項目別)

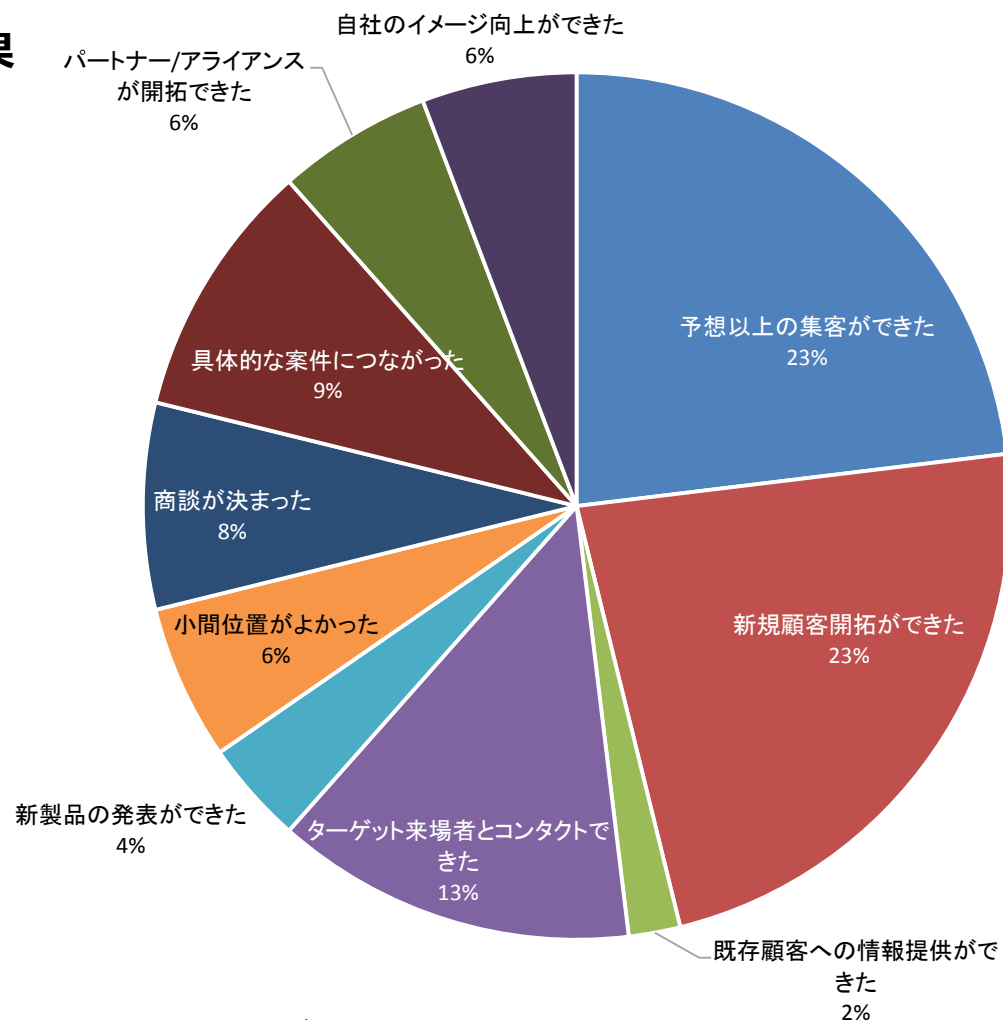
【アプリケーション】



【インフラ向け機器・ソフトウェア】



出展成果



獲得した見込み顧客データ・・・平均枚数：314枚

第1位2,041、第2位1,550、第3位857

今後引き合いが見込める商談件数

・・・平均件数：17件（昨年データ13件）



出展企業・団体311社/団体（全展示会合計）

ワイヤレスジャパン2017/ワイヤレスIoT EXPO2017

アドソル日進、アペルザ オートメーション新聞社、ezTalks Technology Company Limited
 イノベーションリサーチ、インターネットイニシアティブ、インフィニテグラ、
 ウフル、エーイーティー、エイチ・シー・ネットワークス、エイブル、SMK、
 エニア、NTTコミュニケーションズ、NTTPCコミュニケーションズ、エヌエスティ・グローバルリスト、
 エネルギーハーベスティングコンソーシアム、エンピレックス、大井電気、沖電気工業、
 【京セラコミュニケーションシステム（SIGFOX）】アイ・サイナップ/アズビル金門/InnoComm Mobile Technology/
 SMK/オプテックス/旭光電機/KCCSモバイルエンジニアリング/双日/DTSインサイト/トレジャーデータ/
 日野エンジニアリング/WISOL、ケーメックス/MOXA、構造計画研究所、コスモリサーチ、Salom Japan、
 JIAXING GLEAD ELECTRONICS/アスニクス、シグマデザインズジャパン、シリコン・ラボ、スカイリー・ネットワークス、
 ステラクラフト、SMART-INNOVATION/マール・コミュニケーションズ、ソネット、太陽誘電、
 TEEMA【AIFA TECHNOLOGY/DAN-CHIEF TECHNOLOGY/GOOD WILL INSTRUMENT/MAX ECHO TECHNOLOGY
 CORPORATION/SMART WAVE TECHNOLOGY/Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association】、
 【ディジインターナショナル/東京エレクトロニクス/アヴネット/アローユーイーシージャパン】、
 DECTフォーラムジャパンワーキンググループ【ダイアログセミコンダクター/日本DSPグループ/パナソニック/
 アプライアンス社】、デュフ ラインランド ジャパン、テリロジー、東洋電機、TransferJetコンソーシアム、
 Tongyu Communication、日本Androidの会、ネットウエル、ハイテクインター、BCN、東日本電信電話、ファイバーゲート、
 富士アイティ、フジクラ、Bluetooth SIG, Inc.【アーム/アリオン/ガイロジック/コーンズテクノロジー/
 STマイクロエレクトロニクス/フォーカスシステムズ/ルネサスエレクトロニクス】、ベータテック/エースライオン、
 三菱ガス化学、村田製作所、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、MOVIMAS、ヤマトシステム開発、ユービック、
 ラドウィン、理経、リックテレコム、レンジャーシステムズ、【LoRaパビリオン】Actility S.A./アズビル金門/アドバンテック/
 STマイクロエレクトロニクス/M2Bコミュニケーションズ/大井電気/Kiwi Technology/サーキットデザイン/シスコシステムズ/
 スカイディスク/セムテック・ジャパン/東陽テクニカ/西日本電信電話/Braveridge/マクニカネットワークス/丸文、
 ロックウエル オートメーション ジャパン、RONKジャパン、【Wi-SUN Alliance】Analog Devices / Altixx/
 ラピスセミコンダクター（Lapis）/東京ガス/ACCESS/日新システムズ/ディーディーエル（D.D.L）/沖電気工業（OKI）
 /ITRON/佐島電機/I/Oデータ機器（I/O DATA）

ワイヤレス・テクノロジー・パーク(WTP)2017

アイダックス、アイ電子、アンリツ、インタープラン、AWR Japan (National Instruments)、NTTドコモ／日本電信電話、M2Mソリューションズ、神奈川県／明光電子、KDDI総合研究所／KDDI、構造計画研究所、コーンズ テクノロジー／マイクロウェーブファクトリー、情報通信研究機構、小峰無線電機、Sequans Communications、情報工房、情報通信技術委員会 (TTC)、CommAgility,Limited./スターブリッジ、ZTEジャパン (ゼットティーイージャパン)、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター、テレコムエンジニアリングセンター (TELEC、電波産業会、デンマーク大使館、東京計器アビエーション、東陽テクニカ、日新システムズ、日本テレガートナー、NEC、日本無線、日立国際電気、ファラッド、ブール・ジャパン、富士通、丸文、三菱電機エンジニアリング、YRP研究開発推進協会／ブロードバンドワイヤレスフォーラム、ワイヤレス・パワー・マネジメント・コンソーシアム (WPMc)

■ITSパビリオン

総務省、アイサンテクノロジー、NTTドコモ、パナソニック

■5G Tokyo Bay Summitパビリオン

NTTドコモ、アンリツ、インテル、NEC・ALSOK、エリクソン・ジャパン、キーサイト・テクノロジー、QUALCOMM、サムスン電子ジャパン、日本ナショナルインスツルメンツ、ノキアソリューションズ&ネットワークス、パナソニック、華為 (ファーウェイ) 技術日本、富士通、三菱電機、メディアテック、ローデ・シュワルツ・ジャパン

■IoT時代の地域課題解決コーナー

会津若松市、総務省、前橋市/ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構

■Flexible Factory Projectパビリオン～製造現場における監視・管理への無線通信活用～

オムロン、情報通信研究機構、サンリツオートメーション、日本電気、日本電気通信システム、富士通

■ロケーションサービスパビリオン ～IoTに必要な位置情報、衛星測位、屋内測位～

アイサンテクノロジー、衛星測位利用推進センター、ジェナ、準天頂衛星システムサービス、測位航法学会／IPIN2017、東京海洋大学、名古屋大学／Lisra、測位衛星技術、日本ジー・アイ・ティー、マルティスーブ、ユビセンス、立命館大学

■アカデミアポスターセッション参加校 (展示日5/24・25)

上智大学 理工学部 情報理工学科 林研究室、諏訪東京理科大学 松江研究室、電気通信大学 山尾研究室、東京工業大学 工学院 電気電子系 広川研究室、東京電機大学 宮保研究室 情報環境学専攻、東京電機大学 ワイヤレスシステム研究室、東洋大学 藤野研究室、横浜国立大学 河野研究室、立命館大学 MEMS情報通信研究室

■電子情報通信学会 スマート無線研究会技術展示 (展示日5/26)

明石工業高等専門学校、京都大学、情報通信研究機構、信州大学、電気通信大学、東京工業大学、東京農工大学、東京理科大学、東北大学、富山工業高等専門学校、新潟大学、日本工業大学、NEC、パナソニック、福岡大学、Fraunhofer

運輸・交通システムEXPO 2017

あきば商会、アグレーション、阿智精機/YURUSOR、INBYTE、NPシステム開発、エフ・アール・シー、サンオータス、システック、システム計画研究所/ISP、下村産業、JUKI/デルタツーリング、西菱電機、ゼンリンデータコム、ディーピーティー、テレニシ/フィガロ技研、東洋マーク製作所、テンツオフィス『快走韋駄天』、東芝情報システム/SOMPOリスクアマネジメント、東和ユニフォーム、ドライバー専門求人サイト ドラEVER、ナビタイムジャパン、ニヤクサービス、NEWEST ONE TECH Co、バスくる、パドック（津山ステンレス・メタルクラスター）、日立ソリューションズ、日立物流ソフトウェア、ファイバーゲート、物流ウィークリー、ブラックビュー、フリッカーヘルスマネジメント/TALEX/トライプロ、フルバック、フレクト、プロアシスト、マネジメントシステム、丸文、ミトラ、メルリエンタープライズ、モスウェル、モバイルクリエイイト/エッチ・エス・ストロング、矢崎エナジーシステム、ユニオン ツール、ルーフィ

IDE TOKYO-ドローンソリューション&技術展-2017

アムテックス、快適空間FC、ジオサーフ、七福神商事/3S SOLUTION、SkyLink Japan、日本UAS産業振興協議会、ブルーイノベーション、ベントレー・システムズ/みるくる

